

学校便り

<http://www.katsushika-sh.metro.tokyo.jp>



ホームページをご覧ください！

校長 山崎久美

紫陽花が色づき始め、例年より早い梅雨入りが、関東にも近づいてきたことを感じさせます。

保護者の皆様には、緊急事態宣言を踏まえ、本校の教育活動について様々な場面で、御理解、御協力いただき感謝申し上げます。本来ならば、明日、実施予定だった体育祭は、6月に行われる授業参観の際に「スポーツフェスティバル」として学年ごとに実施します。種目については、感染予防を考慮して決定しました。全学年が実施する「走種目」の他に、1年生が「玉入れ」「大玉おくり神輿リレー」2年生「箱運び」「台風の目」、3年生「ダンス」「箱運び」「台風の目」などを行う予定です。また、体育祭に向けて、体育祭実行委員を募り、活動を始め、スローガンを決定したところで、体育祭は中止することになりました。決定したスローガン「全集中!! コロナに負けるな! 燃えあがれ青春」は、スポーツフェスティバルで引継ぐこととし、生徒総会で発表し、ホールに掲示しました。コロナ禍ではありますが、実行委員が作成したスローガンの下で、生徒一人一人が力いっぱい走り、競い合うことと思います。

全校保護者会で説明いたしました、今年度は、ホームページの充実にも力を入れます。見やすい構成に改善するとともに、新たな内容である「葛特 Art Gallery」と「今日の給食」を始めました。美術作品は、金町駅に掲示している作品などを中心に御紹介します。また、給食は、栄養士さんが毎日、作成してくれている「給食一口メモ」で、配膳された給食の写真も掲載されています。ぜひ、こちらをご覧ください。ご家庭で、お子さんとの会話を深めていただければと思います。

6月に入ると3年生は、現場実習が本格的にスタートします。2年生は、校内実習があります。1年生も先輩方の姿を見て、進路について考える機会が増えることでしょうか。進路指導に力を入れていく時期ですが、緊急事態宣言が延長されることになりそうです。必要な教育活動を必要な時期に行いたいと考えておりますが、教育活動を変更する場合には、決まり次第、迅速にお伝えいたします。引き続きコロナ感染予防に御協力いただきながら教育活動への御支援をよろしくお願いいたします。

実りある実習になるように

進路担当主幹教諭 渡辺 浩子

感染症対策を講じながらの現場実習、トライアウト実習が始まります。先日、あるクラスで実習に向けて、目標や挑戦したいことを決めて発表していました。「実習中、笑顔で過ごす」「デスクワークを頑張りたい」という目標は保護者の方も交えて決めたそうです。慣れない実習先で緊張はあると思いますが、笑顔で過ごせるように、また、実習先の仕事にしっかり取り組めるように、保護者の方の願いを感じました。

実習は、授業で学んだことや日々の学校生活で身に付けたことを発揮する場です。日頃の積み重ねてきたことを糧に、一生懸命取り組んだ分、自信につながります。また、実習日誌を記入しながら、できたことや反省などを振り返り、明日に生かせるようにして欲しいと思います。失敗することもあるかもしれませんが、失敗も大切な体験になるように、御家庭では実習の様子を聞いてフォローアップをお願いしたいと思います。

実習先では、葛飾特別支援学校の生徒ではなく、施設や会社の一員となります。会社の雰囲気や施設の先輩の様子を肌で感じ、社会に出るために必要なことを見つけてきて欲しいと思います。

1年生は、2年生の取り組みを見て、来年度の実習に向けて準備を今から進めてください。2、3年生の皆さんは、体調を整えて、最後まで実習をやりきれるように頑張ってください。担任、進路担当は、充実した実習になるよう生徒の皆様をバックアップしてまいります。